

お父さんがいないと言うと
「かわいそう」

と言われます。

わたし
ごにんきょうだい
すえ
こ

わたし
私は五人をひとりで育ててやる
ごにん
ひとり
そだ

和は五人を一人で育ててきたり

かっこいいお母さんの娘で幸也だし、
おも

かわいそうと思つたことはありません。

お母さんは私の憧れだよ。

すがわら

結花

(前1)

輪島市

深夜に私の部屋に洗濯物を片付けに来てくれる時、寝ている私の頭をなでてから部屋を出ていくの実は知っているよ。いつも寝たふりしちゃうけど、なでもらつた後、とつても幸せな気持ちになります。

出嶋心遙（高2）白山市

お父さんへ

もうすぐ十八歳になります。
じゅうはっさい

しょうがくせい
小学生の時に連れてつてくれた

くうこうけんがく
空港見学で、
夢を見つけました。

その夢は、
今でも変わらず

追い続けています。

いつか夢が叶つたら、

制服姿見に来てね。

空港で待っています。

おおやまこ（高3）
大矢 真子（小松市）

真子

(三)

小松市

あなたのかわいい母子手帳には、
たまたま見つけた私の母子手帳には、
ぎっしり並んでいました。
期待や喜びも不安や悩みも沢山で、
この頃から私に目一杯の愛情を
注いでくれていたんだと知り、
すごく嬉しかったです。

村上

栢乃

(高3)

白山市

きゅうなんびょう 急に難病が分かつた時、

ふたりで泣いたね。

心配掛けてごめんね。

高校生あなたに

歳の離れた弟のお世話や家の事を

させてしまってごめんね。

ごめんて言わないでって言われるから、

ありがとうございます！と心から伝えたいです。

レイナのママ（一般 金沢市）



未来へつむぐ家族の手紙

平成10年度より27年間続いてきた

親子のかけ橋一筆啓上「親子の手紙」。

今までに、のべ四五万二十九四家族からの応募がありました。

今後も、多くの方々が家族のことについてを馳せる時間をもち、

石川の家族があたたかな未来をつむいでいくことを願い、

今年度、「未来へつむぐ家族の手紙」へと生まれ変わりました。

また、新たに個人部門を設け、県内高校生や大学生、

一般の方、その他、石川県にゆかりのある方まで、
ひらく募集しました。

